

令和元年度(令和2年度実施) 施策評価表

1 施策No.	8-2-1		
2 地域づくりの方向	伝統・文化と新たな息吹きが融合する魅力を世界に向けて発信するまち		
3 政策	生涯学習・生涯スポーツの推進		
4 施策	多様な学習活動への支援		
5 評価担当部	文化商工部		
6 施策関連課	生活産業課	学習・スポーツ課	図書館課
7 評価者	文化商工部長		

8 施策の目標	図書館や地域文化創造館など、多様な学習ニーズに対応した身近な生涯学習の場づくりをすすめます。						
	区民がともに学びあい、地域文化を創造・発信する拠点を整備します。						
	区民が求める生涯学習に関する情報を提供します。						
9 施策の現状と課題	多様化する生涯学習ニーズに対応するとともに、文化政策分野で果たすべき生涯学習の役割を明確にするため、平成22年10月に「豊島区生涯学習推進計画」を策定し、この計画に基づき、様々な生涯学習施策を進めており、図書館課では、「子どもから大人まで知的好奇心を満足させる図書館～区民の学習・情報センターとして～」を基本理念に「豊島区立図書館基本計画」を策定し、区内図書館7館で学び続ける意欲の向上を目的とする生涯学習機会を提供する事業を計画している。また、子どもの読書離れ等の課題への取組として「子ども読書活動推進計画<第三次>」を策定し事業を実施している。						
10 施策の実現に影響を及ぼす環境の変化(法改正、社会状況等)	「障害者差別解消法」(平成26年4月) 図書館の管理運営事業に対する指定管理者制度の導入(平成28年4月) 東アジア文化都市の開催(2019年) 東京2020の開催(2020年)						
11 今年度の施策の取組方針	子ども読書活動推進計画<第三次>及び豊島区立図書館基本計画事業の推進により、図書館機能の充実を図る 子ども読書活動推進計画<第四次>及び豊島区立図書館基本計画(第二次)を策定する 読書バリアフリー法の制定により、点字図書館の充実により障害者サービスの向上を図る						
12 投入コストの推移	費目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	事業費合計(千円)	838,876	962,556	978,940	1,079,348	0	
	うち一般財源分(千円)	821,610	944,869	961,740	1,062,316	0	
13 施策の達成度を測る指標の推移	指標(1)	基本計画指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	「図書館や公開講座など、多様な生涯学習活動を選択する機会がある」について、肯定的な回答をする区民の割合【%】	目標値	32	34	38	39	40
		実績値	35.4	37.0	35	37.4	
		達成率	110.6%	108.8%	92.1%	95.9%	—
		達成状況	A: 達成	A: 達成	B: 相当程度達成	B: 相当程度達成	
	指標重要度の割合(%)	60	指標設定理由 区民の多様な学習ニーズに対応した生涯学習の場づくりができていないかを示す指標であるため				
	指標(2)	基本計画指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	図書館資料の貸出冊数【冊】	目標値	2,011,000	2,051,000	2,168,000	2,174,000	2,180,000
		実績値	2,112,677	2,162,576	2,263,836	2,023,866	
		達成率	105.1%	105.4%	104.4%	93.1%	—
達成状況		A: 達成	A: 達成	A: 達成	B: 相当程度達成		
指標重要度の割合(%)	40	指標設定理由 図書館の利用状況は、多様な学習活動支援の成果を示す指標のひとつであるため					
14 施策達成状況	令和元年度達成状況	94.8%	【達成状況分析】				
	B: 相当程度達成	① 「図書館や公開講座など、多様な生涯学習活動を選択する機会がある」について、肯定的な回答をする区民の割合は昨年度より2.4ポイント上昇し、37.4%と高い評価を得ている。また、今後の優先度も0.1ポイント上昇し29.8%であり、文化に関する生活環境のうち1位となっており、施策の成果が表れたと考える。今後もより一層、区民のニーズに応えていきたい。 ② 図書館資料の貸出冊数は、昨年度に比べて若干減少しており、魅力ある資料の充実が必要である。また、各図書館での特色ある事業や展示に加え、指定管理館による新たなサービスの提供等により、来館者の満足度を上げることが求められている。					
		【指標重要度の割合の設定理由】					
		① 協働のまちづくりに関する区民意識調査は毎年、広範囲の区民を対象とし、多様な生涯学習活動について調査しているので60%とする。 ② 図書館資料の貸出冊数は毎年把握できるが、図書館の利用に限定される上、大規模改修等に左右されるため40%とする。					
15 施策を構成する事務事業評価を踏まえた分析	図書館課の事務事業評価における、主な活動指標は、来館者数、貸出冊数、蔵書数であるが、その数値も目標値を上回っている。国際アートカルチャー都市、東アジア文化都市、東京オリンピック・パラリンピック等、区が実施している文化事業に関連した資料や講演会・講座・展示企画の充実を図り、区民の生涯学習意欲を向上に取り組んでいる。 また、区立幼・小・中学校に加え、区民ひろばへの団体貸出や図書館外のおはなし会等アウトリーチ型サービスのニーズも高まっている。全体を通して施設管理や事業運営については、指定管理者制度や事業委託により効率化を図っている。						

令和元年度(令和2年度実施) 施策評価表

16 施策貢献度の考え方 (設定の根拠・理由)	生涯学習意欲を向上させる手段として、図書館資料を活用するは有効である。そのためには、生涯学習や図書館を利用するきっかけとなる企画事業の充実、さらには、子ども読書活動を推進することで将来に向け読書や生涯学習に親しむことが大事であると考え、閲覧貸出、子ども読書活動支援を★★★★とし、通常事業である点字図書、図書運搬、電算運営、指定管理者関係、地域文化創造館管理運営、廃止施設活用事業を★★、今後の方向性として廃止・縮小等を含め見直しの可能性のある図書受渡業務、遠隔地施設管理を★とした。
17 来年度の方針 (課題解決策や改善策、成果向上策について)	豊島区生涯学習推進計画、豊島区立図書館基本計画(第二次)、子ども読書活動推進計画(第四次)に基づき、引き続き、多様化する生涯学習ニーズに応えるよう、各事業の進捗管理を行う。 国際アートカルチャ都市として、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、図書資料等の収集、講演会・講座・展示等に力を入れていく。
18 新規・拡充事業の 効果や必要性	電算運営経費については、インバウンド対策としてフリーWi-Fiの要望が上がっており、対応の必要性が求められている。また、利用者増に伴い、OPCAや自動貸出機、端末等を増やす必要がある。 好調な各館の貸出や区民ひろばや子どもスキップへの団体貸出に対応するために、図書資料費の拡充が必要となっている。 千早図書館、上池袋図書館の老朽化が進み、応急的対応ではなく、抜本的改修が必要になっている。

19 施策を構成する計画事業

事業整理番号	事業名	項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
0505-02	中央図書館閲覧貸出関係経費	事業費合計(千円)	130,635	143,141	143,651	143,925	
		うち一般財源分(千円)	130,635	143,141	143,651	143,925	
		現状評価	A:良好	A:良好			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★★★	★★★	★★★	★★★
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	A:現状維持	A:現状維持	A:現状維持	A:改善・継続
0505-07	子どもの読書活動支援事業経費	事業費合計(千円)	3,831	1,015	2,060	5,095	
		うち一般財源分(千円)	3,429	1,015	2,060	5,095	
		現状評価	A:良好	A:良好			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★★★	★★★	★★★	★★★
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	A:現状維持	A:現状維持	A:現状維持	A:現状維持
0505-08	点字図書館(ひかり文庫)運営経費	事業費合計(千円)	54,825	65,545	69,242	68,510	
		うち一般財源分(千円)	42,621	52,874	56,463	54,404	
		現状評価	A:良好	A:良好			
	事業特性1		施策貢献度	★★	★★	★★	★★
	事業特性2		今後の事業の方向性	A:現状維持	A:現状維持	A:現状維持	A:現状維持
0504-02	地域文化創造館管理運営経費	事業費合計(千円)	215,805	248,433	271,185	288,757	
		うち一般財源分(千円)	214,507	247,061	269,710	287,864	
		現状評価	B:普通	B:普通			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★★	★★	★★	★★
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	A:現状維持	A:現状維持	A:現状維持	A:現状維持

20 施策を構成する一般事業

事業整理番号	事業名	項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
0505-01	図書受渡し等の業務委託経費	事業費合計(千円)	183,825	110,144	108,770	110,155	
		うち一般財源分(千円)	183,825	110,144	108,770	110,155	
		現状評価	A:良好	A:良好			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★	★	★	★
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)
0505-03	区立小中学校及び六大学へ図書運搬運営経費	事業費合計(千円)	3,745	3,896	4,469	4,586	
		うち一般財源分(千円)	3,745	3,896	4,469	4,586	
		現状評価	A:良好	A:良好			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★★	★★	★★	★★
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	A:現状維持	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)
0505-04	視聴覚関係運営経費	事業費合計(千円)	23,580	23,499	23,519	23,538	
		うち一般財源分(千円)	23,580	23,499	23,519	23,538	
		現状評価	B:普通	B:普通			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★★	★★	★★	★★
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	一般事業(評価対象外)	A:現状維持	A:現状維持	一般事業(評価対象外)
0505-05	企画事業関係経費	事業費合計(千円)	19,836	22,695	18,893	16,437	
		うち一般財源分(千円)	19,836	22,600	18,833	16,437	
		現状評価	A:良好	A:良好			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★★★	★★★	★★	★★
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)
0505-06	図書館業務の電算運営経費	事業費合計(千円)	59,632	60,759	60,322	103,812	
		うち一般財源分(千円)	59,632	60,759	60,322	103,812	
		現状評価	B:普通	A:良好			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★★	★★	★★	★★
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	A:現状維持	一般事業(評価対象外)	A:現状維持	一般事業(評価対象外)

令和元年度(令和2年度実施) 施策評価表

0505-09	指定管理者関係経費		事業費合計(千円)	109,430	229,401	229,709	246,533	
			うち一般財源分(千円)	109,430	229,401	229,709	246,533	
			現状評価	A:良好	A:良好			
	事業特性1	任意の事業	施策貢献度	★★	★★	★★	★★	
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	一般事業(評価対象外)	B:改善見直し	A:現状維持	一般事業(評価対象外)	
0504-01	廃止施設活用事業経費		事業費合計(千円)	15,039	18,705	21,643	19,735	
			うち一般財源分(千円)	13,940	16,883	20,484	18,481	
			現状評価	B:普通	A:良好			
	事業特性1	任意の事業	施策貢献度	★	★	★★	★★	
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	B:改善・見直し	B:改善・見直し	
0501-32	遠隔地施設管理経費		事業費合計(千円)	18,693	35,323	25,477	48,265	
			うち一般財源分(千円)	16,430	33,596	23,750	47,486	
			現状評価	C:不十分	C:不十分			
	事業特性1	任意の事業	施策貢献度	★	★	★	★	
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	D:終了	D:終了	

令和元年度(令和2年度実施) 施策評価表

1 施策No.	8-2-2		
2 地域づくりの方向	伝統・文化と新たな息吹きが融合する魅力を世界に向けて発信するまち		
3 政策	生涯学習・生涯スポーツの推進		
4 施策	スポーツ・レクリエーション活動の推進【重点】		
5 評価担当部	文化商工部		
6 施策関連課	学習・スポーツ課		
7 評価者	文化商工部長		

8 施策の目標	年齢や健康状態、障害の有無にかかわらず、誰もが生涯を通してスポーツに楽しむことができる環境を整備します。 区内の関係団体と連携し、各種スポーツ大会や次代を担うジュニア育成、シニアの健康づくりにつながる講座や教室等を開催し、地域における区民のスポーツ・レクリエーション活動を支援します。						
9 施策の現状と課題	豊島区体育協会や豊島区レクリエーション協会、スポーツ推進委員と連携し、スポーツの振興に取り組んでいる。今後、さらにスポーツに親しむ区民の割合を高めていくためには、ライフスタイルの変化等を踏まえつつ、東京2020大会などを通じて、区民のスポーツやレクリエーションへの関心を高め、スポーツの実施につなげていく必要がある。						
10 施策の実現に影響を及ぼす環境の変化(法改正、社会状況等)	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会障がい者差別解消法の施行						
11 今年度の施策の取組方針	東京2020大会の開催に向けた区民の気運醸成						
12 投入コストの推移	費目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	事業費合計(千円)	602,025	630,000	557,018	636,147		
	うち一般財源分(千円)	547,529	580,663	510,593	577,794		
13 施策の達成度を測る指標の推移	指標(1)	基本計画指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	「地域でスポーツに親しむ環境や機会がある」について肯定的な回答をする区民の割合【%】	目標値	25	25	25	25	25
		実績値	19.9	23.7	19.2	21.2	
		達成率	79.6%	94.8%	76.8%	84.8%	—
		達成状況	B:相当程度達成	B:相当程度達成	B:相当程度達成	B:相当程度達成	
	指標重要度の割合(%)	50	指標設定理由 区民の多様なニーズに対応した運動・スポーツの場づくりができてきているかを示す指標であるため				
	指標(2)	基本計画指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	週に1回以上スポーツを実施する成人の割合【%】	目標値	60	60	60	60	60
		実績値	50	50	50	50	
		達成率	83.3%	83.3%	83.3%	83.3%	—
達成状況		B:相当程度達成	B:相当程度達成	B:相当程度達成	B:相当程度達成		
指標重要度の割合(%)	50	指標設定理由 区民がどれくらいスポーツに親しんでいるかを測る指標であるため					
14 施策達成状況	令和元年度達成状況	84.1%	【達成状況分析】				
	B:相当程度達成	指標1・2の結果からスポーツ施設及び参加機会の周知がまだ不十分である。幅広い層への情報周知のため、スポーツイベント等の企画内容をできる限り早期に決定し、区民への周知期間を確保するとともに、広報としまや区ホームページに加えて、他の電子媒体なども活用した周知方法を検討し、参加者の増加につなげていく。					
		【指標重要度の割合の設定理由】					
		誰もがスポーツを楽しみ、さらに健康づくりにもつなげていくため、週に一回以上スポーツを実施する人の割合の重要度を30年度の行政評価より50%に引き上げている。					
15 施策を構成する事務事業評価を踏まえた分析	体育大会やスポーツ教室などは参加者数は、堅調に推移しており、区民に一定程度の普及が進んでいると考えている。一方で今後は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施しながら施設利用や大会を開催していく必要があるため、利用者に使いやすい・参加しやすい仕組みを検討していく。オリンピック・パラリンピック気運醸成は、開催が1年延期されたが、同様に感染拡大防止対策を実施し、効果的なイベントの実施や開催に向けた準備を着実に進めていく。						

令和元年度(令和2年度実施) 施策評価表

16 施策貢献度の考え方 (設定の根拠・理由)	東京オリンピック・パラリンピックなどを契機として、区民がスポーツの楽しさを知り、日常的なスポーツの実施につなげていく必要がある。体育施設は年々利用者が増加しており、区民のスポーツの機会創出に貢献していると考え。また、オリンピック・パラリンピックの気運醸成では、他のイベントにあわせた事業の開催により幅広い区民が参加につながったことから、「オリンピック・パラリンピック気運醸成事業」の施策貢献度を高く評価した。
17 来年度の方針 (課題解決策や改善策、 成果向上策について)	延期となった東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催年となり、組織委員会や東京都などと連携したライブサイト、聖火リレーイベント、ホスタウンイベントなどを実施していく予定である。また、区全体で気運醸成をさらに進めるため、感染防止対策を実施したうえでイベント実施を検討し、オリンピック・パラリンピックを身近に感じられるように取り組んでいく。
18 新規・拡充事業の 効果や必要性	組織委員会や東京都と連携し、池袋西口公園ライブサイトやオリンピック・パラリンピック聖火リレーなどをオールとしてしまで取り組み、東京2020大会を契機に区民一人ひとりがスポーツへの関心を高めるとともに、実施につながる施策を展開していく。

19 施策を構成する計画事業							
事業整理番号	事業名	項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
0504-03	スポーツ・レクリエーション活動の振興	事業費合計(千円)	43,649	44,670	36,376	32,981	
		うち一般財源分(千円)	43,649	44,670	36,376	29,501	
		現状評価	A:良好	A:良好			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★★	★★	★★	★★
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	A:現状維持	A:現状維持	A:現状維持	A:現状維持
0504-04	生涯スポーツ推進事業経費	事業費合計(千円)	4,908	4,908	4,483	3,700	
		うち一般財源分(千円)	4,908	4,908	4,483	3,700	
		現状評価	A:良好	A:良好			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★★	★★	★★	★★
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	A:現状維持	A:現状維持	A:現状維持	A:現状維持
0504-05	スポーツ施設の管理・運営	事業費合計(千円)	521,746	553,918	489,615	561,723	
		うち一般財源分(千円)	472,250	506,131	445,319	512,651	
		現状評価	A:良好	A:良好			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★★★	★★★	★★★	★★★
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	S:拡充	S:拡充	S:拡充	A:現状維持
0504-06	オリンピック・パラリンピック気運醸成事業 経費	事業費合計(千円)	28,538	11,870	12,762	30,918	
		うち一般財源分(千円)	23,538	10,320	10,633	25,117	
		現状評価	A:良好	B:普通			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★★★	★★	★★★	★★★
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	B:改善見直し	A:現状維持	S:拡充	S:拡充
20 施策を構成する一般事業							
事業整理番号	事業名	項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
0504-07	中学校地域スポーツクラブの育成モデル 事業経費	事業費合計(千円)	2,121	2,121	1,271	1,271	
		うち一般財源分(千円)	2,121	2,121	1,271	1,271	
		現状評価	B:普通	A:良好			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★	★	★★	★★
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)
0504-08	スポーツ表彰事業経費	事業費合計(千円)	1,063	1,208	1,206	1,304	
		うち一般財源分(千円)	1,063	1,208	1,206	1,304	
		現状評価	A:良好	A:良好			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★★	★★	★★	★★
	事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)

令和元年度(令和2年度実施) 施策評価表

1 施策No.	8-2-3		
2 地域づくりの方向	伝統・文化と新たな息吹きが融合する魅力を世界に向けて発信するまち		
3 政策	生涯学習・生涯スポーツの推進		
4 施策	学びを通じた仲間づくり・地域づくり		
5 評価担当部	文化商工部		
6 施策関連課	学習・スポーツ課		
7 評価者	文化商工部長		

8 施策の目標	<p>学習が個人のレベルで完結することなく、学習過程や活動成果を地域に還元し、自ら社会参画しながら学びあう仕組みづくりやネットワークの構築に努めます。</p> <p>地域の文化・スポーツ活動の担い手である区民の主体性を尊重しつつ、活動の意欲向上や交流を支えることを通じ、地域コミュニティの活性化を推進します。</p>							
9 施策の現状と課題	<p>平成22年10月策定の「豊島区生涯学習推進計画」では、人びとが生涯にわたり自由に学び続けられる環境を整備し、さらに学習成果を地域に還元し、地域コミュニティの活性化へとつなげていく「区民が主体の『学びの循環』をつくる」ことを目標としている。</p> <p>現在、区では、様々な講座や講演を開催し、生涯学習環境の充実に取り組んでいるが、区民が学びの成果を地域活動に活かしたいと考えても、その受け皿・仕組みが不足している。このため、学びが個人レベルでの完結にとどまらず、地域に広げていくために区が支援していく必要がある。</p>							
10 施策の実現に影響を及ぼす環境の変化(法改正、社会状況等)	<p>平成30年12月 区長より豊島区生涯学習推進協議会へ豊島区におけるこれからの「都市型生涯学習」の在り方について諮問を受け、次期計画に向けて検討し、令和2年4月に答申として「豊島区生涯学習推進ビジョン」を提出した。</p>							
11 今年度の施策の取組方針	<p>今年度「豊島区生涯学習推進ビジョン」を策定し、生涯学習の推進に向けてさらに学びの循環をひろげていく。新型コロナウイルス感染症感染防止対策のために、対面での活動は制限されるが、前期計画で達成した学びの成果を活かし、学びと活動の循環をさらに広げていく取組みを推進していく。</p>							
12 投入コストの推移	費目		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	事業費合計(千円)		55,103	45,215	47,426	47,295	0	
	うち一般財源分(千円)		53,176	40,707	45,354	45,837	0	
13 施策の達成度を測る指標の推移	指標(1)	補助指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	指標変更 自ら社会参加しながら学びあうコミュニティ数	目標値	15	36	36	42	42	
		実績値	6.1	32	36	43		
		達成率	40.7%	88.9%	100.0%	102.4%	—	
		達成状況	C:未達成	B:相当程度達成	A:達成	A:達成		
	指標重要度の割合(%)	70	指標設定理由	H28年度までは「協働のまちづくりに関する区民意識調査」の回答数を指標としていたが、H29年度からは生涯学習センターにより、自ら社会参加しながら学びあうコミュニティの実績値を把握することができるようになったため。				
	指標(2)	基本計画指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	読み聞かせボランティア派遣回数【回】	目標値	244	261	270	295	315	
		実績値	251	268	335	313		
		達成率	102.9%	102.7%	124.1%	106.1%	—	
		達成状況	A:達成	A:達成	A:達成	A:達成		
	指標重要度の割合(%)	30	指標設定理由	読み聞かせボランティアの活動及び育成状況を示す指標であり、仲間づくりや地域づくりにもつながっていると考えられるため				
	指標(3)	基本計画指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
「地域の中で自主的に生涯学習活動を行う人材が育っている」について肯定的な回答をする区民の割合	目標値	<p>本来、施策の一つである「学びを通じた仲間づくり・地域づくり」の進捗を示す基本計画指標の中に、『「地域の中で自主的に生涯学習活動を行う人材が育っている」について肯定的な回答をする区民の割合について』がある。</p> <p>この指標には、これまで協働のまちづくりに関する区民意識調査の状況を反映させていたが、施策の進捗を示す指標としては十分ではなかったため、補助指標である「自ら社会参加しながら学びあうコミュニティ数」を指標とすることで、実態を明確化させた。</p>						
	実績値							
	達成率							
	達成状況							
指標重要度の割合(%)	0	指標設定理由						
14 施策達成状況	令和元年度達成状況	103.5%	【達成状況分析】					
	A:達成	活動数が増えただけでなく、活動の内容も区民がより主体的に学習機会を選択し、学びを深めていくことができた。また、みらい館大明との相互連携で、基盤の整備と人材育成プログラムを行うことにより、区民の活動支援を継続的に行っている。						
		【指標重要度の割合の設定理由】						
「読み聞かせボランティア派遣制度」は生涯学習成果の地域還元システムとしてわかりやすいモデルケースといえる。しかし、一つの講座の活用・発展事例であり、施策全体の指標としては、前記の重要度割合と設定した。								

令和元年度(令和2年度実施) 施策評価表

15 施策を構成する事務事業評価を踏まえた分析	活動数等は数年単位で見ると増えており、自ら社会参加しながら学びあう環境づくりや活動の幅を広げるための各事業の有機的な連携がより一層重要となってくる。
16 施策貢献度の考え方(設定の根拠・理由)	「としまコミュニティ大学」は、ノウハウの蓄積およびマナビト生(継続的登録受講生)同士のネットワーク形成など、今後の生涯学習施策のステップアップに重要な部分を多く内包するものであるため、貢献度を高く設定した。 みらい館大明ブックカフェでの実践により、生涯学習センターの理念構築ができたため。
17 来年度の方針(課題解決策や改善策、成果向上策について)	生涯学習推進ビジョンに基づき、学びの活動の循環をさらに広げていくために、学ぶ場や機会、人や情報をつなぐこと、学びや活動の創造など行政だけではなく、区民をはじめ、様々な主体と協働しながら進めていく。 新型コロナウイルス感染症による活動の縮小は起こりうると思うが、オンラインなどのツールを活用し、区内で生涯学習を担っている関係機関、学校、企業、NPOなどと協働して、学びを継続・発展させていく。
18 新規・拡充事業の効果や必要性	関係各課との連携による生涯学習の裾野の拡大や、学びを地域の魅力づくりにつながっていくための取組を進めていく。

19 施策を構成する計画事業							
事業整理番号	事業名	項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
0504-11	大学との協働による「としまコミュニティ大学」経費	事業費合計(千円)	20,573	6,556	2,883	2,452	
		うち一般財源分(千円)	19,154	5,042	1,254	994	
		現状評価	A:良好	A:良好			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★★★	★★★	★★	★★
事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	A:現状維持	B:改善見直し	A:現状維持	A:現状維持	
0504-14	豊島区若者支援事業	事業費合計(千円)	5,850	5,850	3,500	4,350	
		うち一般財源分(千円)	5,850	3,300	3,500	4,350	
		現状評価	A:良好	A:良好			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★★★	★★	★★	★★
事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	A:現状維持	B:改善見直し	A:現状維持	A:現状維持	
20 施策を構成する一般事業							
事業整理番号	事業名	項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
0504-10	生涯学習推進協議会経費	事業費合計(千円)	5,487	3,195	3,056	3,030	
		うち一般財源分(千円)	5,487	3,195	3,056	3,030	
		現状評価	B:普通	B:普通			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★	★★	★★	★★
事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	
0504-12	成人の日記念行事経費	事業費合計(千円)	5,127	5,138	14,486	14,660	
		うち一般財源分(千円)	5,127	5,138	14,486	14,660	
		現状評価	A:良好	A:良好			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★★	★	★	★
事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	
0504-13	生涯学習推進経費	事業費合計(千円)	18,066	24,476	23,501	22,803	
		うち一般財源分(千円)	17,558	24,032	23,058	22,803	
		現状評価	B:普通	B:普通			
	事業特性1	任意的事業	施策貢献度	★★	★★	★★	★★
事業特性2	区単独	今後の事業の方向性	B:改善見直し	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	一般事業(評価対象外)	